

状 質 柱 名(仮称) 鶴川 市民センダー地,質調査委託 調査期間 昭和 59 年 2 月 28 日~昭和 59年 2 月 29 日 查 町田市大蔵町多中程 1981番地 查 場 所 地下水位 GL一 OM 80 標 高仮BM-OM 19 2 ボーリング番号 NO.1 進 貫 試 地 記 標 標 深 層 柱 色 深 N 30cm当りの補正N値 料 深度による補正N値 厚 度 値 ----N 回/cm 度 值 質 事 No.M調 20 30 40 Μ 状 10 Μ Μ Μ アスファルト. 石柴混入 0492 0.30 0.30 浮石多量混入。 1/31 1.15 含水高位。 1 (| 31) 粘着 やや 強 浮石混り粘性土 1.46 1.892 1.70 1.40 灰 ²/₃₀ 疑灰質全体若干粘着有。 2.15 2 (1/16, 1/14) 灰 浮石程)孙質土 若干凝固状の箇所有. 萬 条 Δ. 2.792 2.60 0.90 2.45 5/30 要毋为量混在。 3.15 3 (1 ,2 ,2) 含水高位。 3.45 3.45 4.15 9/30 若干汚石 混入。 (3 ,3 ,3) 所マス~3 mの小裸点在 4.45 シルト混り細砂 茶灰 黄 5. 15 16/30 5.192 5.00 2.40 要毋混入。并7中初の薄層 4,5,7) 有。シルト若干固結状呈す。600~付近青灰色のシル 5.45 6.15 6 **3**0 灰 ・ル 挟み 腐植 物混入。 (4,8,10) 6.592 6.40 1.40 6.45 含水中位 締っている。 7.15 全体に雲田 混入。 (7,10,14) 7.45 シルトは 10~20 cm 位の 8.15 薄層状に挟む。 (9,1 3, 18) 8.45 9.15 (10,16,20) 黄茶 灰シルル混り細砂 9.892 9.70 3.30 9.45 10.15 50/22 10.40~10.60 10.80~11.00 10 (19,23,82) 11.30~11.80 中細砂圾有 10.37 11.15 50/20 12.50~12.60 (21,29 11 12.70~12.80 他に5om内外の薄層有。 11.35 50/ 全体に腐植物 混在。 12.15 23 (17,21,12) 12 茶 灰 要毌全体に混入。 12.38 11.80~12.00 が間に黄茶 13.15 (15,22, 13) 13 24 灰色の 土井 採有。 全体に 汚石及び 腐植物 13.39 50/19 (21,299) 14.15 青 灰 土 混在, 14 14.492 14.30 4.60 所で上円か、5~10 cmの層で、1交有。 で、1交有。 浮石、雲田混在、 14.34 15.15 青 (27, 23)暗 灰 中 初少 15 T5.49215.30 1.00 15.30 16 17 18 19-20 -- 6 葉の内 |

状 柱 义 質 昭和 59年 2月29日~昭和 59年 3月 1日 調查期間 名(仮称) 鸛川市民センター地質調査委託 查 町田市大蔵町等中程 1981番地 GL-IMIO標 高仮BM-OMIO4 地下水位 ボーリング番号 NO.2 試験 貫 試 地 記 標 標 層 柱 色 深 30cm当りの補正N値 深 Ν IE 深度による補正N値 ---0---值 厚 (B) Ν 回/cm 度 50 No.M 20 30 40 事 10 質 調 状 M Μ Μ Μ 0 アスファルトへ一杯石。 灰 盛 0.704 0.60 0.60 全体に砂混じる。タ3分 1.15 3/30 浮石混り (1/3 , 1 ,47) 1 内外の 汚石 混じる・ 粘性土 1.804 1.70 1.10 1.45 9/30 2.15 磨植物へ有機物等点在 (3,3,3) 2.45 砂混りローム 褐 玉石貫入不能 3.00 灰 Ø150 ™/m 位の玉·石。 和小 雲田へ浮石等が、点、在。 4 · 15 8 30 4 · 4 5 (2, 3, 3) 5.50~6.30 門. 含氷やや高位。 5.15 7/30 (2, 3, 2)5 若干粘性有り。 5.45 黄 茶 シルト混りる田砂 6.404 6.30 3.10 (2,4,4)細砂ブロック状へ帯状 6.45 7.15 1/30 に挟む。 砂混リシルト (3,4,4 灰 7.604 7.50 1.20 浮石の多く混じる, 8.15 17/30 (5,6,6 中かを所でに輸水に 灰 8.45 挟む。要無点、在。 9.15 3/30 (6,12,13) シルト混り細砂 灰 9.704 9.60 3.30 9.45 50 所でに細へ中るかを薄く 17/4) 帯状に挟む。 湾石夕量に混じる 133, 10.504 10.40 0.80 10.29 灰 和广 TO:804 10.70 0.30 11.15 砂点在。 灰 22 (19,24,7/2) 11.20411.10 0.40 汚石 夕量 混じる。 11.37 中 和小 灰 11.804 11.700.60 50/ 28/7) (22), 17 12.30 50 细砂全体に点在 12404 12.30 0.60 シルトが帯状に探む。 (31, 193) 要母怎,在。 13 茶褐 細 石厂 13.28 50 13.504 3.40 1 . 10 全体に細砂混じる。 14.15 /17 (24,26/7) 产介マ中をサブロック状へ 14.32 50/ 帯状に挟む。 15.15 /21 灰 15 青 土 开 (21,25,41) 15464 15.36 1.96 15.36 16 17 18

(No. 2

6 葉の内 2

状 义 柱 名(仮称) 鶴川市民 センター地質調査委託調査期間 昭和59年2月28日~昭和59年2月29日 查場所町田市大蔵町字中程 1981 番地 地下水位 G.L - I M 80 標 高仮BM-OMO70 NO.3 ボーリング番号 準 貫 入 試 験 試 地 記 色 層 柱 標 深 30cm当りの補正N値 深 N IE 料 深度による補正N値 値 -----尺 厚 高 度 回/cm 値 度 No.M 10 20 30 40 事 質 調 状 Μ M Μ 0 アスファルト・砕石。 暗 茶 灰 盛 + 0.470 0.4 0 0.4 0 ク5 mm内外の湾石が 1.15 1 浮石混! 粘性上点在。 (1, 2, 1)1.570 1.50 1.10 1.45 タ2%m内外の湾石が。多 À ;; 2 (1,2,2) 量に混在。 2.45 2.4 × 6/30 全体に疑固状呈す。 3 (2,2,2) 3.45 4/30 凝灰質砂質工 茶 4.070 4.00 2.50 (|1,|2|,1|)所ス 炭化物を薄り層 Δ Χ にて挾有す。 5.15 8/30 5 (2,3,3) 浮石, 要毋点在。 6.157/30 (2,3,2) 6 6.45 暗 乳 灰 7.15 13/30 (3,4,5) 7.45 8.15 15/30 (3, 5, 7) 灰。凝灰質:小混》細砂 めちへ10mm内外の研究シブルト層を帯状に薄く 8.45 碟混り細砂 9.15 48/30 (16,14, 18) 9.570 9.50 0.90 9.45 10.30~10.40 m lany層 10.90~11.00 m lany層 按し・ 10.15 50/18 (21,29/8) 10-10.33 11.15 50/22 その他にも汚石の混じる (17,24, 9/2) 11 11.37 50/ 中有リかづんらom 位で 帯状に挟む。 12.15 21 (19,27,4/1) 12 -12.40~12.50 m 7 砂層 13.20~13.30 m 按t。 12.36 50/ 13.15 16 (24,26/6) 13 -棒状ゴアーとなる。 13,31 14.15 50/25 (| 15 | ,20 , | 15) 14 灰 14.520 14 .4 5 4 . 95 14.40 15.15 50 19 浮石,全体に点在。 26/9) (24 , 15.410 15.34 0.89 灰 細~中砂 15.34 16 -17 18 19. - 6 葉の内3 (No. 3

状 柱 土 質 义 名(仮称) 鶴川市民センター地質調査委託 昭和 59年 3月 1日~昭和 59年 3月 2日 調查期間 查 調查場所町田市大蔵町字中程 1981番地 標 高仮BM-ОMO77 地下水位 GL-IM70 NO.4 ボーリング番号 準 貫 入 試 験 試 地 記 標 柱 色 深 層 N 30cm当りの補正N値 料 尺 深度による補正N値 度 高 厚 ---0---值 N 回/cm No.M 度 質 事 40 M 状 調 10 20 30 Μ M M 0 アスファルト、呑み石。 遼 茶 0.677 0 . 6 0 0 . 6 0 タ3 mm 内外の 湾石. 多 3/35 1.15 1 • (1/13, 1/12, 1) 浮石 混り 粘性土 量混入。 1.577 1.50 0.90 茶 灰 . χ. 上部有機物若干混じ %0 2 (1,2,3) X A 浮石, 多量混入。 2.45 8/30 3.15 3 炭化物、帯状に薄く挟 (2, 2, 4)t. 3/32 4.177 4.10 2.60 X 福 疑灰質砂質上 4.15 (1, 1/12, 1) 含水やや高位。若干粒 4.47 性有。 ³/₃₀ 5.15 (|1|, |1|, |1|)5.677 5.60 1.50 × A 灰炭質砂質土澤石要冊点在。 暗 5.45 6.15 5/30 細砂全体に混じる。 6 (1,2,2)所々. 中砂ブロック状 に挟む。 7.15 7/30 (2,2,3) 要母点在, 灰 凝灰質砂質沙 8.15 1/2 8.277 8.20 2.60 /30 (2,3,6) -8.577 8.50 0.30 細 要册点在。 8.45 27/30 最大 ゆ 50 9/m 9.15 9477 940 0.90 .0, 0 主に 4 20 1/m 内外 福 和广 (11 , 8 ,8) 9.45 タ5 m/m 内外の磔点在 10.15 10-(7,8,10) 要母も点在。 砂厂 茶 細 10.45 10.877 10.80 1.40 50₂₅ 11.15 (13 ,21 ,195) 11 11.20~ 11.30 m 13.30~15.10 m 和初 11.40 50/22 14.60~15.10m)挟む。 12 - 15 12 -(19,24,7/2) その他にもちom内外の 12.37 50/ (26, 24/7) 薄い層にて砂を挟む 13.15 17 13 -13.32 14.15 (18, 23, 9/3 14 -14.38 50/ 15.15 (17,22,4) 15 24 15.39 50/18 (21,298) 16 · 15 6.407 16,33 5.53 青 灰 TI 16.33 17 -18 20 (No. 4 - 6 葉の内 4)

状 柱 図 質 昭和 59年 2 月 24日~昭和 59年 2 月 25日 名(仮称) 鶴川市民センダー地質調査委託 調查期間 町田市大蔵町字中程 1981番地 查 場 所 地下水位 GL- 3M20 標 高仮 BM-OM O63 N 0.5 ボーリング番号 試 験 準 貫 入 試 地 色 深 層 30cm当りの補正N値 Ν \mathbb{E} 深度による補正N値 ----値 尺 度 回/cm 度 30 40 50 20 No.M 10 事 質 訓 状 草根.碟混入。 0.863 0.80 0.80 1 · 15 32 含水高位。 (1/32) 1 1.47 全体に浮石、若干混入。 2.15 (1/30) 2 福 口 "二— 2.45 2.763 2.70 1.90 浮石全体に混入. 3.15 (1/33) ¹/33 含水高位。若干粘性有 $\mathcal{M} = \Delta$ 3.48 少量の雲母混在。 4.15 (1/15,1/17) △ ☆ 黄 凝灰質砂質土 4463 4.40 1.70 茶 灰 4.47 4.41 5.15 3/ 34 汚石全体に 混入。 (1/12,1,1/12 5 腐植物点在。 X ___ 灰 砂分の多い箇所有り。 5.49 6.15 2/32 5.80~6.50 ** 間 廣植 (1/20, 1/12) 一二二二時 物多量混在。 灰 6,47 东 $\frac{2}{30}$ /13) 含水高 位。 7.15 (1/17, 凝灰質シルト 要田少量点在。 灰 7.45 7.663 7.60 3.20 8.15 48 要毋少量混在。粒3岁 灰 B 163 8 10 0.50 (12, 17, 19) ゆ5~20 m/m マトリックス 米且 る少主 体 0000 8.45 9. i 5 46/ 30 灰 磔 合永高位。締っている 褐 (14, 15, 17) 9.263 9.20 1.10 0.0 茶 石少 粒3均一・ 9.45 10.15 50/25 (1 5, 18, 17/5 含水中位。 全体に要母点在. 灰 10.40 茶 10.76310.701.50 (21,29/8) 11.15 50/18 全体に土冊との互層で 11 -11.33 あるが 細砂が 80% 位 50/21 (17, 24, 9/1) 12.15 である。 12 -粒子均してよく締ってい 12.36 50/ る。雲田. 腐植物点在 (19, 23, 8/2) 13-15 13 -13.37 青 灰 細 14.15 50/ 暗 13.863 13.80 3.10 (1 5, 18, 17, 7) 全体に互層状で細砂 14 が60~70%である。 14.42 15.15 48/30 (14,16,18) 15.60~16.70 m 間 15 -暗音灰色の 細砂を挟 15.45 (15, 19, 16, 8) 16.15 50/28 む。全体に 腐植物混 16 -入。要毌 混在。 16.43 含氷中位でよく締ってい 17.15 50/28 (16,18,168) 17-る。茶色部分は酸化 17.43 18.15 50/27 (12,18,207) されている・ 18.42 50/ 25 (16, 19, 15/5) 19.40 19.563 19.50 5.70 50/21 細砂 70% 位。 含水中 (19,23,8/1) 20.15 灰 七冊・細砂の互層位でよく縞っている。要田混在 20,36

6 葉の内 5)

状 土 質 柱 义 名(仮称) 鶴川市民センター地質調査委託 調査期間 昭和 59年 2 月 24日~昭和 59年 2 月 25 日 調査場 所 町田市大蔵町 字中程 1981番地 GL- 2M70 ボーリング番号 標 高仮BM-IM 890 地下水位 NO.6 標 進 貫 試験 試 標 柱 色 地 記 深 層 N 30cm当りの補正N値 IE 尺 度 厚 深度による補正N値 値 -----Ν 回/cm 値 質 度 事 No.M M 状 調 10 20 30 40 Μ Μ Μ 0 0へ0.75mコンクリート。 0.15へ0.30m 石卒石。 1.15 5/30 0.30~1.40 TU-4. 褐 日 表 3290 1.40 1.40 (2,1,2)1.45 腐植物若干点在。 黑 2.15 3/30 3.890 2.00 0.60 😂 灰 口 (1 , 1 , 1) ゆ5 1分内外の浮石 多量 凝灰質 に混じる。 一部凝固している。 2.45 4.990 3.10 1.10 灰 浮石混り砂質土 3.15 2 ·⁄39 (/21, /18) 腐植物全体に点在。 3.54 4.15 3/30 凝灰質砂質土 5.690 3.80 0.70 灰 全体に 汚る 雲田、腐 灰 1, 1,1) (4.45 植物、点在。 灰 、黑、 5.15 4 (1,1,2) 7.790 5.90 2.10 1 -5.45 萬 灰 凝灰質シルト 5.40 6·15 5 30 6 915 mm 内外の一碟、点在 茶 シルト質細砂 1,2,2) 8.490 6.60 0.70 6.45 950 m/m 位。 9.390 7.50 0.90 000 7.15 10/30 萬 主に 420 % 内外。 (3,3,4) 茶 初小 7.45 中石少~工杆層を10cm 8.15 47/30 (| 1 | | , 1 | 7 , | 19 |) 位の層層で所は挟む。 8.45 50/ 17 9.15 (2 | 1, 29/7 9.32 50_{/20} 10.15 (| 17 | , | 33) 12590 10.70 3.20 灰 シルト質細砂 10.35 50/ 11.15 (15, 21, 14/4) 13.19011.30 0.60 中砂を薄く挟む。 青 灰 24 11.39 工円層を薄く挟む. 50/ 12.15 12 -**23** 一部短柱状づたと 17.23, 193) 12.38 なる。 灰 13.15 13 13,24, 134) 13.40~14.00 М間に黄 24 13.39 茶の凝固中砂を探む 50/ 14 - 15 1426 1/6) (16,23, シルト質細砂 16.490 14.60 3.30 14.41 46/₃₀ 汚石 夕量に 混じる。 15 : 15 青 砂要册点在。 灰 (13, 15, 18) 甲 17.390 15.50 0.90 15 .45 50 磨植物点在。 16.15 30 16 (14, 19, 5) 青 灰 短柱状プアとなる。 18.290 16.40 0.90 16.40 雲冊 汚石点在。 50/16 17.15 17 非常に 宏実である。 (23, 27)17.31 暗 青 灰 細 ~ 中砂 19.790 17.90 1.50 50₂₄ 18.15 (15,22, 34) 中~細砂層が 10 cm 18.39 位の層厚で挟む。 19 · 15 22 $(17,24,9_2)$ 21.390 19.50 1.60 —— 灰 开 19.39 20.15 50/25 土井を薄く挟む。 220902020 0.70 -22.290 20.40 0.20 灰 和小 (21,18,11,5) 短柱状ゴアーとなる。 土 开 20.40

(No. 6

6 葉の内 6)